

# 大容量変圧器用ハンドホール・施工方法

## ■現場での設置方法(大型クレーン車使用)

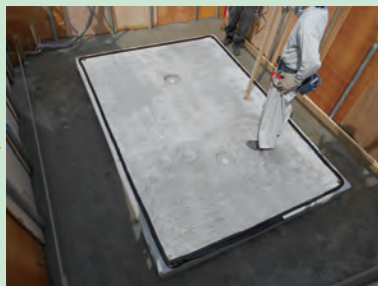
### ○参考…大容量変圧器用<sup>ハンドホール</sup>HH 1300RS-C200

本カタログ 10 ページに掲載してありますハンドホールの設置作業例になります。構成する部材の中でベースが一番重量があるため(2,260kg)、ラフタークレーン等の大型クレーンでないと設置できない状況です。

#### 1. ラフタークレーンを用意



#### 2. 下部(ベース)を設置



#### 3. 中間(ht=500, ht=300)を設置



#### 4. 上部(スラブ)を設置



#### 5. 上部(架台)を設置



#### 6. 盤敷設状況



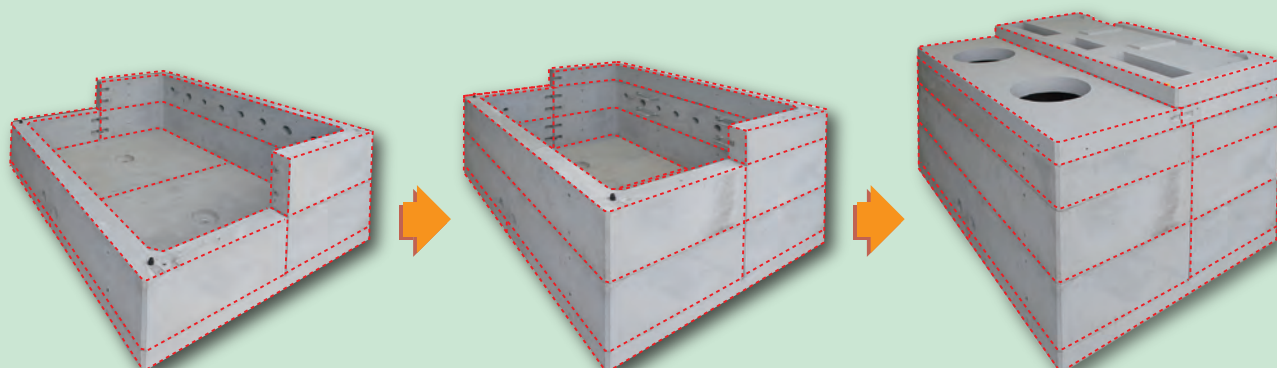
## ■分割型(クレーン付トラックによる設置を可能にします)

### ○参考…大容量変圧器用<sup>ハンドホール</sup>HH 1300RS-C200(分割型)

大容量集合住宅用変圧器は電力の需要増加に合わせて今後普及の拡大が予想されますが、敷設する場所が必ずしも大型クレーン車が入れる場所とは限らないと思われます。従いまして、他のハンドホールと同様に弊社の搬入車両(7トン車等…詳細は本カタログ 175 ページをご参照下さい)で設置作業を可能にするため、ハンドホールを構成する部材を更に分割した製品を開発しました。詳細については弊社営業部にお問い合わせ下さい。

(例えばベースを2分割にしますと1枚辺り1,130kgとなり7トン車のクレーンで荷卸しが可能になります)

### ■分割型組立図解



※本写真の分割方法は一例で、施工状況により随時変更いたします。